



株式会社 鶴見製作所

証券コード：6351

第 62 期 報告書

平成24年4月1日 ⇒ 平成25年3月31日

CONTENTS

p1	トップメッセージ	p6	財務諸表
p2	財務ハイライト	p7	会社概要
p3	部門別の概況	p8	株式の状況
p4	トピックス	p9	製品紹介
p5	連結財務諸表		

株主の皆様には、平素は格別のご高配を賜り有難く厚くお礼申しあげます。

さて、ここに第62期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、引き続き厳しい状況にはあるものの、前半は東日本大震災の復興需要に伴う公共投資の増加、エコカー補助金制度を背景とした自動車販売の増加等に支えられ、緩やかながらも持ち直しの傾向にありましたが、後半においては欧州債務問題などによる海外経済の減速等を背景とした輸出の減少、政府経済対策の終了に伴う個人消費の低迷などにより景気は後退局面を迎えました。

その中で新政権が発足し、積極的な金融緩和策を進めた結果、景気回復への期待感も一部で見られ、当連結会計年度末にかけては円安が進行しました。

海外経済におきましては、後半は全体的に減速感が強まりましたが、中国を含むアジア地域や米国においても、景気は回復傾向にはあるものの、そのテンポは緩やかなものとなりました。

また、欧州の一部においては、金融不安の拡大により景気は引き続き足踏み状態で推移しました。

このような状況の中で当社グループは、新中期3ヶ年経営計画「Acceleration2015」のもと、「グローバルスピード3倍速の実現」をテーマに従来のグローバル戦略の加速度的な発展を通じ、世界市場のポジショニングを狙うことを目標として、業績の向上に努めました。

国内部門では、主力市場である建設機械市場において東日本大震災の復興工事関連向けの工事用水中ポンプや除染作業向けの高圧洗浄機、節電対策向けとして省エネタイプの水中ポンプ、また、局部的集中豪雨による浸水被害の復旧作業向けに工事用水中ポンプなどの販売が順調に推移しました。

設備機器市場におきましては、工具工場設備・管材関連や浄化槽関連及びセットメーカー向けの水中ポンプが堅調に推移しましたが、水処理プラント市場・公共工事関連向けの中・大型機種や電力・化学工場などへの真空設備機器関連商品の売上が低調に推移しました。

海外部門では、北米市場におきましては、鉱山、レンタル市場が横這い傾向で推移し、アジア地域におきましては、全般的に売上は引き続き堅調に推移しました。

これらの結果、当連結会計年度の売上高は、351億48百万円と前連結会計年度比9.2%の増収、営業利益は、28億93百万円と前連結会計年度比17.2%の増益、経常利益は、37億97百万円と前連結会計年度比34.7%の増益、当期純利益は、23億75百万円と前連結会計年度比37.1%の増益となりました。

なお、当期末の配当金につきましては、普通株式1株につき8円とし、特別配当2円を加え、10円とさせていただきます。

これにより、中間配当金（1株につき8円）を含めました当期の年間配当金は1株につき18円となります。

今後の経済見通しにつきましては、震災復興需要や新政権による金融・経済対策の効果による景気回復は期待されますが、欧州の債務問題、米国の財政問題、新興国の景気減速など海外景気の下振れによるわが国の景気の下押しリスクがあり、また、雇用、所得環境の先行きにも不安があるなど予断を許さない経営環境が続くものと思われまます。

そのような状況の中で当社グループにおきましては、グローバルな市場において環境改善に貢献する省エネ・高効率・低コストの環境技術を提案し、ユーザーニーズに常に迅速に対応できる体制を創り、業績の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



平成25年6月

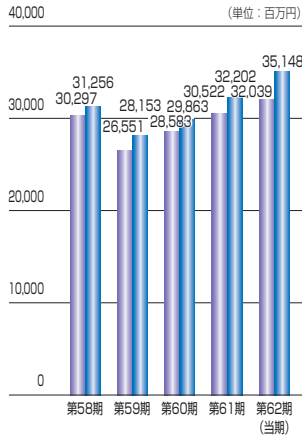
代表取締役社長

辻本 浩

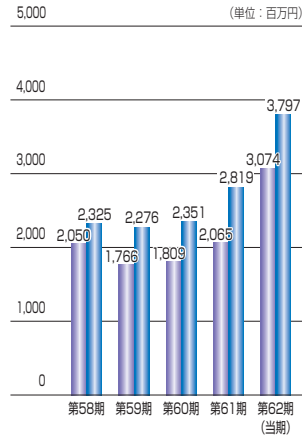
	第58期	第59期	第60期	第61期	第62期
	平成21年3月	平成22年3月	平成23年3月	平成24年3月	平成25年3月
連結経営成績					
売上高(百万円)	31,256	28,153	29,863	32,202	35,148
営業利益(百万円)	2,074	1,975	2,304	2,469	2,893
経常利益(百万円)	2,325	2,276	2,351	2,819	3,797
当期純利益(百万円)	1,278	1,345	1,402	1,733	2,375
連結財務状態					
総資産(百万円)	44,309	43,578	45,303	47,490	51,921
純資産(百万円)	33,727	34,700	35,772	37,131	40,810
1株当たり数値					
当期純利益(円)	49.18	53.21	55.98	69.18	94.83
純資産(円)	1,325.51	1,383.84	1,426.92	1,481.26	1,610.63

■ 単体 ■ 連結

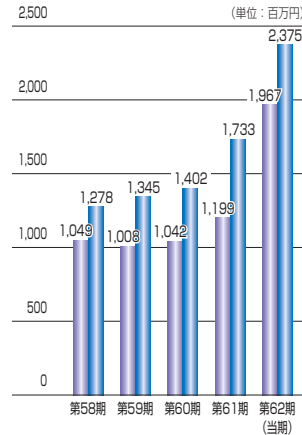
●売上高



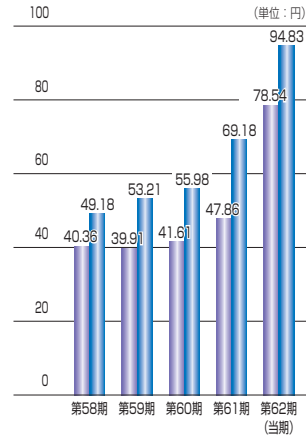
●経常利益



●当期純利益



●1株当たり当期純利益



国内部門

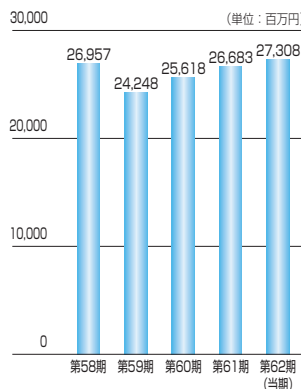
国内部門につきましては、主力市場である建設機械市場において東日本大震災の復興工事関連向けに工事用水中ポンプ及び除染作業向けに高圧洗浄機並びに節電対策向けとして省エネタイプの電極式自動運転ポンプの販売が順調に推移しました。

また、近年多発している局地的集中豪雨いわゆるゲリラ豪雨が相次ぎ、浸水被害による復旧作業向けに工事用水中ポンプ及び簡易雨水排水設備向けに大容量タイプの中・大型水中ポンプの需要が高まるなど建設機械市場向け商品は順調に推移しました。

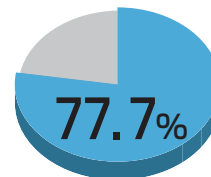
設備機器市場におきましては、工具工場設備・管材関連及び浄化槽関連並びにセットメーカー向け的水中ポンプが堅調に推移しましたが、水処理プラント市場・公共工事関連向けの中・大型機種においては本格的な需要回復には至らず、また、電力・化学工場などへの真空設備機器関連商品の売上も低調に推移しました。

これらの結果、売上高は、273億8百万円と前連結会計年度比2.3%の増収となりました。

●売上高



●売上高構成比



売上高
27,308 百万円

海外部門

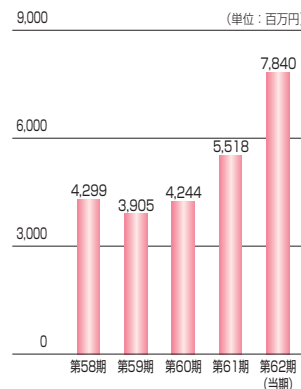
海外部門につきましては、北米市場におきましては、鉱山、レンタル市場共に横這い傾向で推移しました。

アジア地域におきましては、全般的に売上は引き続き堅調に推移しましたが、特にシンガポール、インドネシアにおきましては、地下鉄工事、ビル建設、水処理等のインフラ整備向けの需要が増大し、建設・設備用水中ポンプの売上が伸長しました。

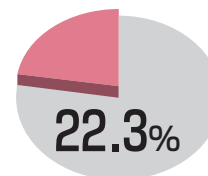
また、従来持分法適用非連結子会社であったTSURUMI VACUUM ENGINEERING (SHANGHAI) CO.,LTD.の会計上の重要性が増したことから当連結会計年度より連結子会社としました。

これらの結果、売上高は、78億40百万円と前連結会計年度比42.1%の増収となりました。

●売上高



●売上高構成比



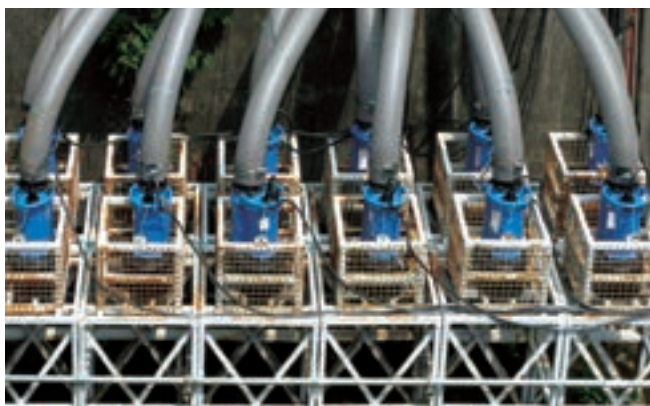
売上高
7,840 百万円

納入事例

広島営業所

ゲリラ豪雨対策の仮設雨水排水設備用として

ゲリラ豪雨対策として、KRS型を12台納入いたしました。
あらかじめ、排水ポンプを設置できる設備を常設しておき、豪雨シーズンのみ自治体が排水ポンプ・発電機をレンタル仮設しております。短時間に降雨量が集中する、いわゆるゲリラ豪雨に即応できる簡易雨水排水設備です。排水ポンプの設置・撤去作業が容易であり、メンテナンス性にも優れていると好評です。

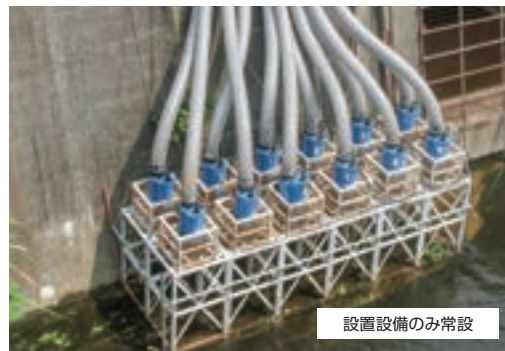
内水排除設備
工事排水用水中ポンプ

納入機器仕様

型 式	: KRS2-8S
台 数	: 12台
吐出し口径	: 200mm
出 力	: 11kW
全 揚 程	: 10m
吐 出 し 量	: 4m ³ /min

水中ポンプ
KRS型

ポンプ設置状況



設置設備のみ常設

●連結貸借対照表の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (平成24年3月31日現在)	当 期 (平成25年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	24,265	27,557
固定資産	23,224	24,364
有形固定資産	11,446	11,722
無形固定資産	780	613
投資その他の資産	10,997	12,029
資産合計	47,490	51,921
負債の部		
流動負債	8,076	8,264
固定負債	2,283	2,846
負債合計	10,359	11,111
純資産の部		
株主資本	37,813	39,784
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	27,117	29,092
自己株式	△ 2,389	△ 2,392
その他の包括利益累計額	△ 706	556
その他有価証券評価差額金	40	699
繰延ヘッジ損益	4	1
為替換算調整勘定	△ 750	△ 144
少数株主持分	24	469
純資産合計	37,131	40,810
負債純資産合計	47,490	51,921

Point①

Point②

Point① 資産合計

総資産につきましては、51,921百万円と、前連結会計年度末に比べ4,431百万円増加しました。
これは、主に投資有価証券の増加によるものです。

●連結損益計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	当 期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	32,202	35,148
売上原価	22,679	24,690
売上総利益	9,522	10,458
販売費及び一般管理費	7,053	7,565
営業利益	2,469	2,893
営業外収益	491	1,044
営業外費用	141	140
経常利益	2,819	3,797
特別利益	83	139
税金等調整前当期純利益	2,903	3,936
法人税、住民税及び事業税	1,270	1,640
法人税等調整額	△ 102	△ 160
少数株主損益調整前当期純利益	1,734	2,456
少数株主利益	1	80
当期純利益	1,733	2,375

●連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位:百万円)

科 目	前 期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	当 期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,562	1,713
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,070	△ 1,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 402	△ 83
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 40	403
現金及び現金同等物の増減額	△ 950	93
現金及び現金同等物の期首残高	4,738	3,787
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	289
現金及び現金同等物の期末残高	3,787	4,170

Point② 純資産合計

純資産につきましては、40,810百万円と、前連結会計年度末に比べ3,679百万円増加しました。
これは、主に利益剰余金の増加によるものです。

●貸借対照表の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (平成24年3月31日現在)	当 期 (平成25年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	21,200	22,976
固定資産	23,059	23,776
有形固定資産	10,016	9,887
無形固定資産	480	312
投資その他の資産	12,561	13,576
資産合計	44,260	46,753
負債の部		
流動負債	7,683	7,400
固定負債	2,172	2,741
負債合計	9,855	10,142
純資産の部		
株主資本	34,345	35,909
資本金	5,188	5,188
資本剰余金	7,896	7,896
利益剰余金	23,650	25,217
自己株式	△ 2,389	△ 2,392
評価・換算差額等	58	701
その他有価証券評価差額金	54	699
繰延ヘッジ損益	4	1
純資産合計	34,404	36,610
負債純資産合計	44,260	46,753

●損益計算書の要旨

科 目	(単位:百万円)	
	前 期 (平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで)	当 期 (平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで)
売上高	30,522	32,039
売上原価	22,573	23,526
売上総利益	7,949	8,512
販売費及び一般管理費	6,138	6,311
営業利益	1,810	2,201
営業外収益	388	973
営業外費用	134	100
経常利益	2,065	3,074
特別利益	83	139
税引前当期純利益	2,148	3,213
法人税、住民税及び事業税	1,039	1,341
法人税等調整額	△ 89	△ 94
当期純利益	1,199	1,967

ホームページのご案内

<http://www.tsurumipump.co.jp/>

会社案内をはじめとしてIR情報、採用情報及び製品情報など
様々なコンテンツをご用意しております。ぜひご覧ください。

商 号  株式会社 鶴見製作所
TSURUMI MANUFACTURING CO.,LTD.

創 業 大正13年(1924年) 1月 5 日
設 立 昭和23年(1948年) 2月12日
資本金 51億88百万円
従業員 901名(グループ計)
(注)従業員数は嘱託、契約社員、パートを除いております。

●主要な事業内容

当社グループは、水中ポンプを主力とした各種ポンプとその関連機器の製造、仕入及び販売(輸出入を含む)並びに賃貸を行っており、それに附帯する修理及びアフターサービス並びに機械器具設置工事業、土木工事業、電気工事業、管工事業、水道施設工事業、清掃施設工事業、鋼構造物工事業、固定資産のリース業の事業活動を展開しております。

●役 員

代表取締役社長	辻 本 治
取締役副社長	廣 田 正 章
取締役常務執行役員	芝 上 英 二
取締役執行役員	中 西 寛
取締役執行役員	片 桐 健 二
取締役執行役員	田 中 静 夫
取締役執行役員	野 田 勝
執行役員	高 井 優
執行役員	窪 泰 人
執行役員	下 田 剛 史
常勤監査役	駒 澤 賢 二
監査役	掛 川 雅 仁
監査役	鹿 内 茂 行

(注) 監査役掛川雅仁氏及び鹿内茂行氏は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

●主要な営業所及び工場

大 阪 本 店 ☎ 538-8585 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番40号
☎ (06)6911-2351(代)
東 京 本 社 ☎ 110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号
☎ (03)3833-9765(代)
京 都 工 場 ☎ 614-8163 京都府八幡市上奈良長池1番1号
☎ (075)971-0831
米 子 工 場 ☎ 683-0851 鳥取県米子市夜見町2700番地
☎ (0859)29-0811
北海道支店 ☎ 065-0020 札幌市東区北20条東17丁目1番5号
☎ (011)787-8385
東 北 支 店 ☎ 984-0042 仙台市若林区大和町4丁目9番11号
☎ (022)284-4107
東 京 支 店 ☎ 110-0016 東京都台東区台東1丁目33番8号
☎ (03)3833-0331
北関東支店 ☎ 370-0046 群馬県高崎市江木町1716番地 1
☎ (027)310-1122
北 陸 支 店 ☎ 920-0059 石川県金沢市示野町西8番地
☎ (076)268-2761
中 部 支 店 ☎ 453-0853 名古屋市中村区牛田通2丁目19番地
☎ (052)481-8181
近 畿 支 店 ☎ 538-0054 大阪市鶴見区緑2丁目1番28号
☎ (06)6911-2311
中 国 支 店 ☎ 731-5132 広島市佐伯区吉見園1番21号
☎ (082)923-5171
四 国 支 店 ☎ 761-8075 香川県高松市多肥下町1554番地28
☎ (087)815-3535
九 州 支 店 ☎ 812-0004 福岡市博多区榎田2丁目9番地30号
☎ (092)452-5001

営業所

札幌・旭川・仙台・青森・郡山・盛岡・山形・秋田・高崎・宇都宮・長野・新潟・東京第一・東京第二・千葉・横浜・大宮・名古屋第一・名古屋第二・静岡・岐阜・沼津・金沢・富山・福井・大阪第一・大阪第二・京都・滋賀・阪奈・和歌山・神戸・姫路・北近畿・広島・岡山・山口・米子・高松・松山・福岡・熊本・鹿児島・大分・宮崎・沖縄

●子会社及び関連会社

株式会社ツルミテクノロジーサービス ☎06-6911-2351
☎ 538-0053 大阪市鶴見区鶴見4丁目16番43号
H&E TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎852-2730-7208
Unit 2503-5,25/F.,Ocean Building,80 Shanghai Street,Kowloon,Hong kong.
TSURUMI(SINGAPORE)PTE.LTD. ☎65-6760-8338
48 Toh Guan Road East,#01-138,Enterprise Hub,Singapore 608586
TSURUMI(AMERICA),INC. ☎1-630-793-0127
1625 Fullerton Court,Glendale Heights,Illinois 60139,U.S.A.
TSURUMI PUMP TAIWAN CO.,LTD. ☎886-3-450-1335
中華民国台湾桃園縣平鎮市東龍街1191巷118號
SHANGHAI TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎86-21-6710-7612
中華人民共和国上海市工業総合開発区航証路386号
TSURUMI(SHANGHAI)CO.,LTD. ☎86-21-6432-6010
中華人民共和国上海市徐匯区漕宝路80号 上海光大会展中心D座1201室
TSURUMI PUMP KOREA CO.,LTD. ☎82-2-701-6356
大韓民国ソウル特別市麻浦区孔徳洞404 プンリンオビステル728
TSURUMI PUMP(THAILAND)CO.,LTD. ☎66-2-294-1023
662/37 Rama 3 Road, Bangpongpan, Yannawa, Bangkok 10120, Thailand
TSURUMI PUMP(M) SDN. BHD. ☎60-3-7803-3373
No.11Jalan PIU3/49,Sunway Damansara Technology Park,47810 Petaling Jaya,Selangor Darul Ehsan,Malaysia
TSURUMI VACUUM ENGINEERING(SHANGHAI)CO.,LTD. ☎86-21-5724-2030
中華人民共和国上海市金山区金山嘴工業区衛清東路2000号
SHANDONG TSURUMI HONGQI ENVIRONMENTAL TECHNOLOGY CO.,LTD. ☎86-536-2968068
中華人民共和国山東省濰坊濱海經濟技術開發区海惠路29号
HANGZHOU CNP-TSURUMI PUMP CO.,LTD. ☎86-571-88517209
中華人民共和国浙江省杭州市余杭区径山镇小古城村

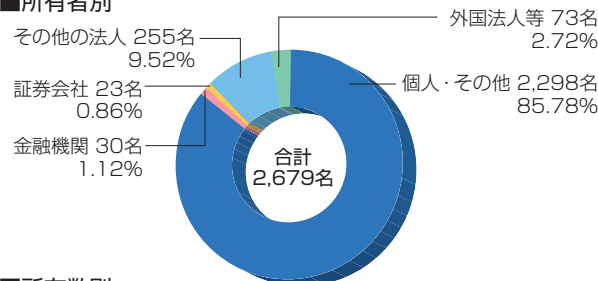
- 発行可能株式総数 100,000,000株
- 発行済株式の総数 27,829,486株
- 株主数 2,679名
- 大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
有限会社ツルミ興産	1,940	7.75
ツルミ共栄会	1,567	6.26
株式会社三井住友銀行	1,242	4.96
株式会社三菱東京UFJ銀行	700	2.80
デンヨー株式会社	648	2.59
THE BANK OF NEW YORK-JASDECTREATY ACCOUNT	596	2.38
鶴見製作所社員持株会	595	2.38
株式会社有伸興産	518	2.07
三井住友信託銀行株式会社	465	1.86
株式会社高陽	432	1.72

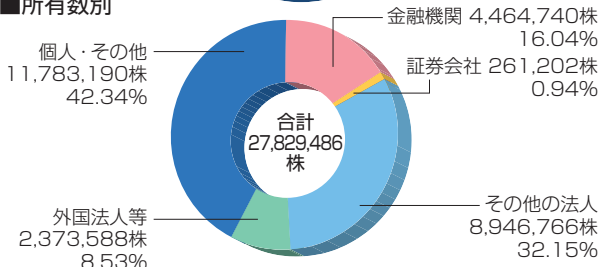
(注) 当社は自己株式2,782千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●株式の状況

■所有者別



■所有数別



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月開催

基準日 定時株主総会 毎年3月31日
 期末配当金 毎年3月31日
 中間配当金 毎年9月30日
 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主様は、下記電話照会先までご連絡ください。

株主名簿管理人及び
特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人
事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031
 ※平成25年1月より郵便物送付先・電話照会先が上記のとおり変更となっております。

(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

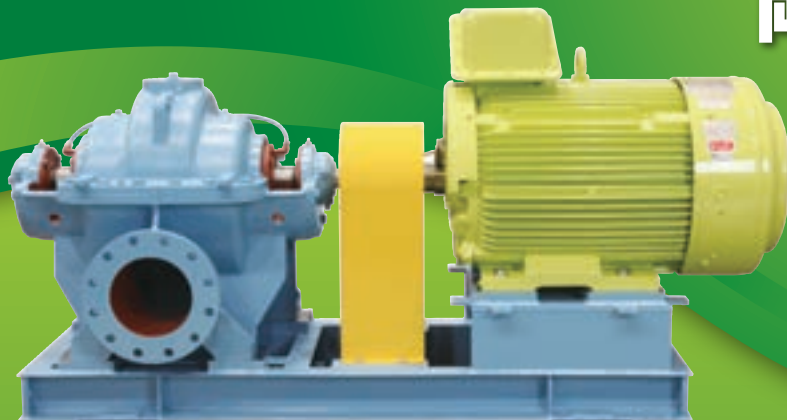
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 当社のホームページに掲載します。
<http://www.tsurumipump.co.jp/ir/announce/index.html>

上場取引所 東京証券取引所市場第一部
大阪証券取引所市場第一部

※なお、上場取引所は東京証券取引所と大阪証券取引所の現物市場の統合に伴い、平成25年7月16日から東京証券取引所市場第一部のみになる予定です。

両吸込うず巻ポンプ DF-STシリーズ



※商品画像は高効率モータ仕様となります。

■用途

上水道用：取水、送水、配水、加圧用 等
農業用：かんがい用水、排水用 等
一般工業用：取水、送水、加圧、循環、排水、消火、冷却水用 等
電力用：冷却水用 等

■仕様

口径：φ200～φ350
吐出量：2.7～28 m³/min
全揚程：3.8～140m

高効率化 消費電力量を削減！省エネルギーに貢献

新型DF-STシリーズは、最適設計（インペラ、ケーシング）によりポンプ効率を向上。
更に、高効率タイプモータを組み合わせることにより、総合効率を向上。
消費電力量を削減し、ランニングコストとCO₂削減に貢献します。
高効率化された新型DF-STシリーズとプレミアム効率（IE3）モータ*の組合せにより、消費電力量を約12%（自社比）削減しました。

従来型（DF-S）

新型（DF-ST）+プレミアム効率モータ

消費電力量

約12%
削減

250×200DFST455C（55kW-4P）
高効率タイプモータ（IE3）を組合せて御使用の場合

■ランニングコスト

年間約**290,000円**削減

（電力単価：19円/kWh、年間運転時間2,920h）

■CO₂排出量

年間約**8,500kg**削減

（排出係数：0.555kg-CO₂/kWh）



※プレミアム効率（IE3）モータは、法制化が進んでいます。ツルミではIE3モータにより、ポンプとモータを合わせた総合効率の検証を行い、消費電力量の削減を確認しています。

信頼性向上

構造解析を用いた最適設計により、振動、騒音の低減を図り、高い信頼性を実現しました。



高吸込性能

吸込性能を向上させるために、ケーシング形状を最適化しました。
これにより、有害なキャビテーション発生を抑制し、低水位まで安定した運転が可能になりました。



小型化

流体解析により、同一仕様において、口径を1サイズダウンし、ポンプ質量を約20%低減させました。※当社従来製品比較



耐海水ポンプシリーズ

ツルミには海水による腐食を防ぐ防食技術があります。

設備用

建設
工事用



『耐海水特殊鑄鉄』、『流電陽極』、『塗装』の
組合わせで、より優れた耐海水性能を発揮します。

モータシャフトを守る

新開発材質※



電気防食が困難な
シャフトに防食効果を発揮

羽根車へ新開発の『耐海水特殊鑄鉄』を採用。
モータシャフトを防食します。

※ポンプ運転中のモータシャフトには、流電陽極による電気防食の効果は及びません。
モータシャフトより若干低い電位を持っているため、モータシャフトを防食します。



ポンプ本体を守る

電気防食



流電陽極
交換が簡単です。

長年の経験に基づく独自の防食設計により
『流電陽極』を適正配置。ポンプ本体を防食します。

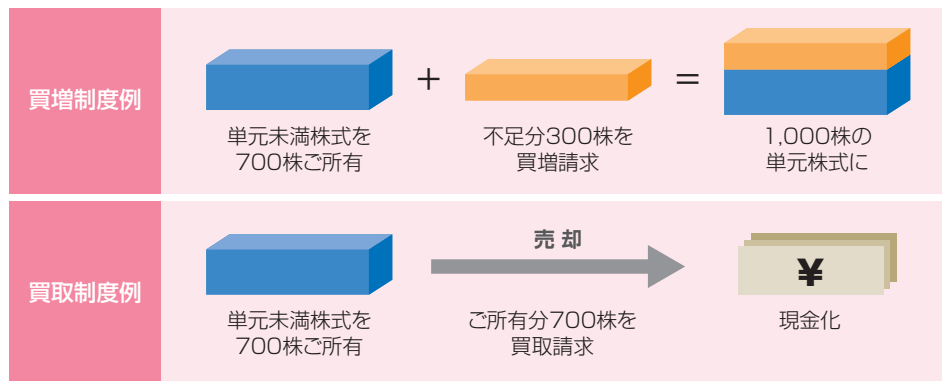
耐久性を向上させる

防食塗装

『ジंकリッチプライマ』と
『変性エポキシ樹脂塗料』の
塗装により防食効果を高めます。

単元（1,000株）未満株式 買取・買増制度のご案内

当社では、単元株式（1,000株）に満たない株式の買取を行う「単元未満株式買取制度」、単元株式に不足する株式を買増し、単元株式としていただくことができる「単元未満株式買増制度」を導入しておりますのでご活用ください。



お手続きについて

単元未満株式が記録されている口座によって、お手続きの窓口が異なります。

1. 証券会社の口座に記録されている単元未満株式

お取引口座のある証券会社へお問い合わせください。

2. 特別口座に記録されている単元未満株式

当社の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社へお問い合わせください。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（フリーダイヤル）

ご注意事項

買増、買取単価は、そのご請求が当社株主名簿管理人事務取扱場所に到達した日の東京証券取引所における当社株式の最終価格です。

